

Hawke's Bay Cup 2016 (NZL)

大会名	Hawke's Bay Cup 2016	日 付	2016/4/3
場 所	Hastings (NZL)	天 候	晴れ
試 合	第2戦	通算結果	日本 1勝 1分

Country	RESULT				Country		
日本 JAPAN	6	1Q	0	-	0	2	カナダ CANADA
		2Q	3	-	0		
		3Q	2	-	0		
		4Q	1	-	2		

Start	No.	Name	備考
✓	1	浅野 祥代	GK
✓	3	小野 真由美	
✓	5	柴田 あかね	
✓	6	阪口 真紀	
✓	7	中島 史恵	
✓	8	西村 綾加	
✓	10	中川 未由希	C
	5	11	野村 香奈
	10	12	浅井 悠由
✓	13	及川 栞	
✓	14	永井 友理	
✓	15	永井 葉月	
	6	16	湯田 葉月
✓	17	三橋 亜記	
	46	18	大家 涼子
	14	19	清水 美並
	5	20	真野 由佳梨
	5	21	河村 元美
監督		永井 祐司	
UMPIRE		DEVI Durga (IND)	

Start	No.	Name	備考
	46	1	WILLIAMS Kaitlyn
✓	3	GILLIS Kate	C
	5	4	RAE Thora
✓	9	HENNIG Danielle	
	5	10	LEAHY Kathleen
✓	12	CULLEY Thea	
✓	13	HAUGHN Hannah	
✓	14	JOHANSEN Karli	
✓	15	RAYE Abigail	
	5	16	SOURISSEAU Natalie
✓	17	McMANUS Sara	
✓	19	STEWART Holly	
	9	21	WOODCROFT Amanda
	5	22	SECCO Madeline
✓	23	STAIRS Brienne	
	9	25	JOHNSTON Shanlee
✓	26	NORLANDER Stephanie	
✓	31	HARRIS Rowan	GK
監督		RUTLEDGE Ian	
UMPIRE		KEOGH Alison (IRL)	

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	17	柴田 あかね	PC	1-0
JPN	20	中島 史恵	FG	2-0
JPN	24	三橋 亜記	FG	3-0
JPN	37	河村 元美	FG	4-0
JPN	43	中島 史恵	FG	5-0

Country	Min	Name	Action	Score
CAD	46	HENNIG Danielle	PC	5-1
JPN	53	清水 美並	FG	6-1
CAD	58	WOODCROFT Amanda	PC	6-2

	日本	5	PC数	3	
		12	シュート数	0	カナダ

記載責任者：長谷部謙二
校閲：監督 永井 祐司

Hawke' s Bay Cup 2016(NZL)

2016. 4. 3 11:00~

日本 6 $\left(\begin{array}{c} 0-0 \\ 3-0 \\ 2-0 \\ 1-2 \end{array} \right)$ 2 カナダ

Hawke' s Bay Cup 2016(NZL) 予選Aプール第2戦は、世界ランキング19位のカナダとの対戦である。昨日、韓国対カナダ戦では、カナダが終盤での粘り強さを見せ、韓国を2-1で破る金星をあげている。日本としては、予選上位通過を確実に果たす為には、この一戦は落とせない試合である。

1Q カナダのセンターパスより試合が開始される。立ち上がりは、お互いに手の内を探るように静かに試合が進む。日本は、自陣からのアウトレットを素早くリスタートし、サイドチェンジしながらカナダ陣地に攻め込もうと試みる。更に、効率よくカウンターから先制点を奪いにできるが、カナダの粘り強い守備を崩すことができないまま終了する。

2Q 第1クォーターより厳しくプレッシャーをかけ始めた日本は、17分PCを取得する。このチャンスを永井葉からヒットで柴田に合わせ先制すると、20分には、相手コートからフルプレスを仕掛け、相手がミスしたボールを清水が奪うと、ゴール前で待つ中島へとつながりゴール上段にプッシュで決め追加点を奪う。続く24分、中川から出たボールを湯田が左サイドからドリブルで持ち込み三橋へパス。このボールに対し三橋が振り向きながらヒットシュートを決め3点目を奪う。その後も日本は攻撃の手を緩めず、28分、29分と連続でPCを取得するが決めることができず前半が終了する。

3Q 日本のセンターパスにより後半戦が開始される。開始早々、左サイドから中川が素早くリスタート。永井友と素早いパス交換で突破しながらスライディングシュートするが、僅かにゴール右へそれる。34分PCを取得するが決めることができない。4点目は、37分野村からのセンタリングを河村が角度のないところで受けるが、そのままリバースで確実に決める。43分及川からのスクープを永井友が受け、走り込んできた中島へパス。このパスを受けた中島が豪快なヒットシュート決め5点目をあげる。44分にPCを取得されるがGK浅野が防ぎピンチを凌いだ。

4Q 46分23m内の反則によりPCを奪われると、ゴール右上にドラッグで決められ失点する。しかし、日本は自分たちのペースを崩すことなく試合を進める。51分PCを取得し永井葉がシュートするがGKにセーブされる。53分LCよりサイドチェンジ、左サイドから流し込んだボールを阪口がダイレクトでコースを変え真野へ渡る。更に、真野から清水にボールが渡り清水が6点目となるゴールを決めた。56分にもチャンスを迎えるが決めることができない。58分PCを奪われると、一度は大家がセーブするがリバウンドを押し込まれ失点する。終了間際、日本は2本のシュートを放つが追加点をあげることができず6-2で試合が終了した。